

市民フォト

No.18・2014年 春号

ふくしま

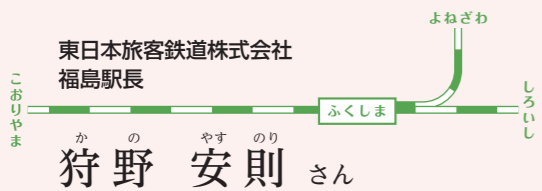
夢

通信





▲福島の観光復興について熱く語る狩野駅長



平成26年4月でJR福島駅長就任から丸1年になる狩野安則さんは、旅を「出会いもあれば新しい発見もある。人生を幸福にしてくれるもの」と話します。「お客さまが『また行きたい』と思うような旅をご提

案したいと思ひ、いつもあれやこれや考えています」。ひらめくと夜明けが待ち遠しくて仕方がないというアイデアマン。「福島市は、磨けば光る観光資源を数多く持っている街です」と話す

特産品、建築物など 楽しみな観光資源が豊富

狩野さんは、まず福島駅から新たな観光資源を発掘しようとフットワークも軽やかにリサーチを続けています。「古くから愛されている福島のお菓子も考え方一つ。伝統の味、思い出の味を大切にすることで、新しいバージョンを考え※ブラッシュアップを重ねていけば新しいお客さまにも愛されるお菓子に変身させることもできます。そう考えると特産品も建築物も、まだまだ伸び代があります」

花、温泉、豊かな自然、さらに磨きをかけて宝石に

狩野さんは、まず福島駅からブラッシュアップを図ろうと平成26年3月1日、子どもたちが楽しめるスペース、再生可能エネルギー情報館を駅構内にオープンさせました。市民の笑顔の写真を集めて福島市の花見山をモザイクアート(縦4.5m×横21m)にした作品も3月12日から展示しています。駅を出れば、魅力的な観光スポットがたくさんあります。福島市民家園には明治時代に建てられた風情のある芝居小屋「旧広瀬座」。百花繚乱の花が咲き競う花



▲モザイクアートは福島学院大学木村ゼミの皆さんの協力で作成しました。6月30日まで福島駅西口2階新幹線コンコースの壁面に設置されます。福島にお越しの際はぜひご覧ください



▲福島駅西口2階新幹線コンコース内に開設された「再生可能エネルギー情報館」。蓄電池で走行する模型列車などが展示されている

※ブラッシュアップ…より良くするために、磨き上げること



特集 息をのむ花風景

美しき福島県の春を巡る福の旅

～ふくしまデスティネーションキャンペーンに向けて～

かすかに聞こえていた春の足音がどんどん近づいています。福島県の春は、目くるめく花の波。レンギョウ、ボケ、花モモ、ハクモクレン、そして桜が咲き競う花景色は、息をのむ風景になります。JR福島駅長就任2年目の狩野安則駅長に福島市内の観光スポットと福島駅の取り組みをお聞きしました。

▲JR福島駅東口に設置された「駅名標」の前で。「福」の「しめすへん」は、子どもの「子」に似せ、福島の子どもの未来に幸福が来るようにという思いを。「島」は、福島県の形。「駅」は、人がたくさん行き交う様子をイメージしながら書かれたそうです。

花ももの里

住 福島市飯坂町字館ノ山内
 開 飯坂温泉観光協会 ☎024-542-4241
 交 ・JR福島駅から車で約25分
 ・JR福島駅から福島交通飯坂温泉下車
 徒歩約15分、車で約5分
 ・福島飯坂ICから車で約10分
 P 駐車場有り(約50台・無料)
 特 見頃:4月上旬~5月上旬

福島市民家園

住 福島市上名倉字大石前地内(あづま総合運動公園内)
 開 福島市民家園 ☎024-593-5249
 観 午前9時30分~午後4時(入園料無料)
 交 ・JR福島駅から福島交通バス(佐原行き)
 室石下車 徒歩約8分
 ・福島西ICから車で約10分
 休 毎週火曜日(火曜日が祝祭日の場合はその翌日
 が休園日)、年末年始(12月28日~1月4日)
 P 駐車場有り(約376台・無料)



茶屋沼公園

住 福島市渡利字茶屋地内
 開 福島市農林整備課 ☎024-525-3728
 交 ・JR福島駅から福島交通バス(渡利南回り
 または渡利北回り)館下車 徒歩約20分
 ・福島西ICから車で約30分
 P 駐車場有り(約20台・無料)。花見山交通規
 制期間中の車の乗り入れ禁止、マイカー臨
 時駐車場とシャトルバスをご利用ください。
 特 見頃:4月中旬



▲旧広瀬座外観

花ももの里 (飯坂町)



(撮影/市民カメラマン 中山真波さん)

飯坂温泉には、世界中から集めた40品種、まだ
 世に出ていない珍しい品種も含めて約300本の
 花桃が植えられています。春には次々に咲き出す
 「花ももの里」の花風景は息をのむほど。見頃
 は、4月上旬から5月上旬です。

つつじ山公園 (土湯温泉町)



(撮影/市民カメラマン 穴戸良之さん)

土湯温泉から車で約10分のところ
 にあるツツジの群生地「つつじ山
 公園」。5月中旬ごろになると小高
 い丘一面に咲くツツジの赤と女沼
 の緑の絶妙なコントラストが楽し
 めます。土湯温泉は、女将さんた
 ちが「発酵食品」の持つ力できれ
 いになれるメニューを開発して、おも
 てなししてくれます。

つつじ山公園

住 福島市土湯温泉町字日向地内
 開 土湯温泉観光協会 ☎024-595-2217
 交 ・JR福島駅から福島交通バス
 (土湯温泉行き)土湯温泉下車
 徒歩約1時間
 ・福島西ICから車で約25分
 P 駐車場有り(約30台・無料)
 特 見頃:5月中旬~5月下旬



2015年4月~6月
 ふくしまデスティネーション
 キャンペーン開催
 2014年4月~6月フレDC
 「福が満開、福のしま。」福島県観光
 キャンペーン

本番は、平成27年4月1日から6
 月30日まで。今年も、フレDCとして
 「福が満開、福のしま。」福島県観光
 キャンペーンを平成26年4月1日から
 6月30日まで実施します。(アフター
 DCは平成28年4月1日から6月30日
 まで)

デスティネーション キャンペーン (DC)とは

ふくしまDC 福島市の窓口
 開/福島市観光課
 ☎024-525-3722
 福島市の観光案内窓口
 開/福島市観光案内所
 ☎024-531-6428

駅長おすすめ! 隠れた観光スポット



福島市民家園 旧広瀬座 (上名倉)



(写真提供/JR東日本 福島駅)

駅長 おすすめ

香川県「旧金毘羅大芝居」、秋田県「康楽館」に勝るとも劣ら
 ぬ風格の国指定重要文化財。人力で回転する回り舞台も残っ
 ています。一目ぼれをして平成25年10月に「筑前琵琶&古典
 落語」の無料イベントを開催したほど(4月6日にも開催。裏表
 紙参照)。花も緑も豊かな好環境で、これからもさまざまなイ
 ベントを開催してほしい、いちおしスポットです。近くには、大
 規模な農村マニユファクチャー公園「四季の里」もあります。

茶屋沼公園 (渡利)



全国からいただいた ご支援に 感謝の気持ちをも 届けるチャンス

平成26年4月からスタートするふ
 くしまフレDCを、狩野さんは福島
 と福島を応援してくださる人々の笑
 顔と元気がつながる絶好のチャン
 スと考えています。「震災後、全国か
 らいただいたたくさんのご支援に、
 感謝の気持ちも込めておもてなしを
 するチャンスであり、眠っている観
 光資源を掘り起こし磨きをかけて、
 全国に発信するチャンスでもありま
 す」。例えば、県外から来られたお
 客さまがタクシーの中で、「全国か
 ら応援していただいて本当にありが
 とございます。僕らも一生懸命頑
 張っていますよ」と、運転手さんに
 言われたらうれしいですよ。帰宅
 してから福島への思い出として伝え
 たいですね。「僕は、そうした人
 と人とのふれあいの中に福島の復
 興があると思っています」

建築もサッカーも、どちらも本業 優勝を目指し、エキサイティングな ゲームで福島の元気を全国へ発信!

小学生の頃から自他ともに認めるサッカー少年。1995年に開催された福島県には選手として出場。福島ユナイテッドFCの前身「FCペラーダ福島」で30歳までプレーした鈴木勇人さん。新会社株式会社AC福島ユナイテッドを立ち上げ、代表取締役役に就任した1カ月後に東日本大震災と東京電力福島第一原発事故に見舞われました。存続が否かで揺れた時期もありました。それでも鈴木さんは「スポーツも建築も夢と希望を届けるもの。どちらも本業」と選手たちと一丸となって挑戦し続け、2013年11月、念願のJ3参入が決定。今年3月から福島県にとって初のJリーグ戦がスタートしました。今シーズンにける思いを伺いました。



株式会社AC福島ユナイテッド
代表取締役
すずき はやと
鈴木 勇人 さん



Hayato Suzuki PROFILE
1972年福島市生まれ。大学を卒業後、有限会社鈴木設計に入社。2004年、同社代表取締役役に就任。福島ユナイテッドFCの運営を再建するため2011年に新会社「株式会社AC福島ユナイテッド」を福島の経営者らと設立。以後、代表取締役を務める。2013年、ついにJ3参入を果たし地域貢献に寄与したことが評価され第23回東北ニュービジネス大賞奨励賞を受賞した。建築の分野では、福島市飯坂温泉旧堀切邸の再生設計が日本建築士連合会の2012年作品展で優秀賞を受賞している。座右の銘は「心清事達」（心が清らかであれば事は達成できる）。

建築もサッカーも どちらも同じ「まちづくり」

2011年3月、炊き出し支援に出掛けたある避難所で小学生に「ユナイテッドなくなっちゃうの？」と聞かれた時のことを鈴木勇人さんは、今も忘れることはありません。福島ユナイテッドFC（以下、福島U）の運営会社として「辞めるのも

勇気ある決断ではないか」という意見も出ていた時のことです。「福島の子どもたちが希望を見い出せない状況にある時に、われわれ大人まで諦めてはいけないと思ひ、福島Uをこれまで以上に地域に必要とされるクラブに育てて行こう」と心に決めました。本業の建築でまちの復旧復興に全力を挙げながら、サッカーでまちを元気にしたいと多忙な毎日を送る鈴木

木さんは「建築もサッカーもまちづくり。僕の役目は、ベクトルを同じにして一つのプロジェクトを良い方向に導くこと。どちらも本業です」と言い切ります。勝利をつかみ取るために鈴木さんは、運営会社と選手たちの事務所を一つにしたり、試合に向かう選手一人一人と握手をして励ましたり、試合のたびにサポーターの皆さんへ感謝の気持ちを伝えたりしながら進むべき方向を照らし続けました。「苦しいときこそ良いイメージが大事です。僕は、大勢のサポーターと優勝を分かち合う瞬間をイメージして、そのために必要なことを考え実行し続けました。諦めなければ必ず道は開けます」

福島で初めてのJリーグが開幕 「熱い試合で福島を沸かせたい」

2014年3月、福島県にとって初めてのJリーグが遂に開幕しました。生まれ育った福島市をこよなく愛する鈴木さんは、福島Uの試合会場が福島の魅力と誇りを外に向かつて発信する絶好のチャンスと語りま



1 3月に開幕したJ3。夢の舞台上で奮闘中(写真提供/福島ユナイテッドFC)
4 5 雪でグラウンドが使えない日も屋内練習場を確保し、トレーニングを重ねています

す。「観光、物産、人の良さを丸ごと発信できます。ぜひ『福島!』『福島!』と叫びに来てください。アウエーの会場は、避難されている方と福島をつなぐ場所。スタジアムで育まれる連帯感、必ず復興を牽引する力になります」。固定の練習場、スタジアムの確保など課題も山積していますが、新天地に立った鈴木さんの目に浮かぶのは、サポーターの皆さんと勝利の喜びを分かち合い、次のステージを目指す姿だけだそう。優勝を目指し、エキサイティングなゲームで福島を沸かせ続けてください。

2 6 選手たちに熱心な指導をする監督・栗原圭介さん

最新試合・チケット情報
株式会社AC福島ユナイテッド ☎024-573-8203
ホームページ: <http://fufc.jp/>

花見山周辺 交通規制のお知らせ



福島駅発着臨時バス「花見山号」をご利用ください

- 期間 / 4月5日(土)~29日(火・祝) 毎日運行
※開花状況により変わる場合があります。
- 時間 / 午前9時~午後4時30分
(15~30分に1本の間隔で運行)
- 運賃 / 大人250円、小児130円(片道)
※もりんシルバーバスポート(75歳以上の高齢者バス無料乗車証)は使用できません。
- 発着場所 / 福島駅東口バスプール 6番乗り場
- 運行コース / 福島駅東口⇄花見山
- 問 / 福島交通 ☎024-535-4102

まちなか周遊バス「もりん号」を運行します

- ボランティアガイドのふくしま花案内人も乗車。まちなかの魅力や見どころを解説します。
- 期間 / 4月5日(土)~20日(日) 毎日運行
 - 時間 / 午前11時30分~午後4時20分
(約30分ごとに運行)
 - 運賃 / 大人300円、小児150円
(1日フリー乗車券)
※もりんシルバーバスポート(75歳以上の高齢者バス無料乗車証)は使用できません。
 - 発着場所 / 福島駅東口バスプール 11番乗り場
 - 問 / 商業労政課 ☎024-525-3720

運行コース



花見山の観光・開花状況などはこちらから

花見山情報コールセンター
☎024-526-0871
※4月30日(水)まで

交通規制の期間

4月5日(土)~29日(火・祝)
午前7時~午後5時 ■ 問 / 観光課 ☎024-525-3722
開花状況により、時期が変わる場合があります。

ふくしま●春のイベント情報

- 筑前琵琶&古典落語旧広瀬座公演会
4月6日(日) 午前10時30分~正午 民家園内「旧広瀬座」
問 / 文化課 ☎024-525-3785 <申込不要・入場無料>
- 磐梯吾妻スカイライン再開通
4月8日(火) 午前10時
問 / 福島県東北建設事務所 ☎024-522-2124
- 土湯温泉こけしまつり
4月19日(土)・20日(日) 土湯温泉コミュニティー広場
問 / 土湯温泉観光協会 ☎024-595-2217

SL福島プレDC号
SL「C61」が東北本線を力強く走ります。

運転日	列車名	発着駅	発着時刻
営業運転 6月28日(土) 29日(日)	SL福島 プレDC号	郡山	9時54分
		福島	11時43分
試運転 6月23日(月) 25日(水) 26日(木)	ELSL福島 プレDC号	福島	15時34分
		郡山	17時54分

問 / JR東日本仙台支社
URL <http://www.jr-sendai.com/traininfo>

CONTENTS

- 2 特集
息をのむ花風景
美しき福島春を巡る福の旅
~ふくしまデザインেশョンキャンペーンに向けて~
- 6 シリーズ
ふくしまの魅力人 第6回一
株式会社AC福島ユニテッド
代表取締役 鈴木 勇人さん

- 8 インフォメーション
● 花見山周辺
交通規制のお知らせ
● ふくしま 春のイベント情報

表紙紹介 「春を探しに」
撮影: 佐久間 智之さん (平成25年度市民カメラマン)
撮影地: 花見山
撮影者コメント:
毎年のように足を運ぶ花見山。天気に関係なく、来る度に真新しい新鮮な気持ちに包まれる場所です。
思い思いに春を感じ散策を楽しむ。それが花見山の魅力なのかもしれません。

市民フォト・ふくしま夢通信

平成26年4月1日発行 No.18 2014年 春号
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/>

編集 発行 福島市役所 広報広聴課
〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎024-525-3710 FAX024-536-9828
E-mail: kouhou@mail.city.fukushima.fukushima.jp